

団体概要書(令和5年度)

令和 5年 2月22日 現在

団体名	エヌピオコドモタチニヨル「ハナイッパイノケンコウナマチヅクリ」			【活動風景】   
	NPO子ども達による「花いっぱい」の健康な町づくり			
代表者 役職・氏名	代表 大越 龍幸			
団体所在区	南区			
主な活動場所	札幌市南区藤野地区			
電話番号	(011) 591-3773			一輪挿し作成風景・高齢者へプレゼント
メールアドレス	to-1952.5.27@outlook.jp			
HPアドレス	なし			
設立年月	令和3年 4月		活動開始年月	令和2年10月
設立目的	私達の願い目的は、お花を通して「命・美の心の一層の涵養」「自然や周りの人達との心豊かなふれあいや感性」「命を育てる体験」等の『美育』を充実していきたいと思ひます。心豊かな人間性の向上と心身ともに健康な町づくりのために花を通して「児童の感性を働かせ作りだす喜びを味わい生活を美しく心が豊かになる」「介護が必要なお年寄りの方が一輪挿しの花のプレゼントにより心豊かに、健康になっていただく」ことを目的に考えております。この願いを理解する全ての方々と共に子ども達の未来を共有し、近き将来の希望ある日本を構築する人材の育成に取組みたいと考えております。			
活動内容	藤野地区の3小学校(藤の沢小学校、藤野南小学校、藤野小学校)で総合学習の授業の中で、一輪挿しを二つ作成し、一つは施設に住む高齢者の皆様にメッセージと共にお届け致します。一輪挿しをお渡しする前に、児童が笛を吹いたり、歌を歌ったり、ゲームをして交流致します。子ども達と高齢者の心が一つになってから一輪挿しをお渡し致します。一輪挿しを手にした高齢者の中には涙を流し喜ぶ方も何人かおられます。その姿を見た子ども達は、自分達が行ったことで、こんなに喜んでくれたと感動します。その気持ちを感想文に書いてくれる子が何人もいます。もう一つは、それぞれの子ども達が家に持ち帰り、食卓テーブルの上などに飾り、一輪の花の美しさを家族と一緒に觀賞し愛でる。会話のある明るい家庭が多く築かれることを願っております。この活動は地域の民生児童委員、単町の町内会長、藤野地区青少年育成委員、その他にこの活動を理解する方々で実施しております。			
活動実績	平成29年から3年間、南区藤野地区青少年育成委員会で活動していた取組みです。令和2年はコロナによる長期休校の影響を受け実施出来ませんでした。それを経緯に青少年育成委員会から我々の団体が引き継ぐと、三小学校の校長先生に確認致しましたところ、「実施団体が変わろうとも、この授業(年間の総合学習になっている)は続けたい」とのお返事を頂き、令和3年4月に正式に発足致しました。当初は9月に実施予定でありましたが、「緊急事態宣言」が9月末日まで延期され、11月に変更し実施致しましたが、施設に子ども達が訪問する事は出来ず、子ども達の作った「一輪挿し」は私達が届ける事になりました。しかし、広報紙に記載されている感想文を読むと、この活動に関わった全員が「この活動の意義」を感じたと確信しております。			
活動分野	☐ 1 保健、医療、福祉の増進	☒ 10 人権の擁護又は平和の推進		
	☒ 2 社会教育の推進	☐ 11 国際協力の活動		
	☒ 3 まちづくりの推進	☐ 12 男女共同参画社会の形成の促進		
	☐ 4 観光の振興	☒ 13 子どもの健全育成		
	☐ 5 農山漁村又は中山間地域の振興	☐ 14 情報化社会の発展		
	☒ 6 学術、芸術、文化又はスポーツの振興	☐ 15 科学技術の振興		
	☒ 7 環境の保全	☐ 16 経済活動の活性化		
	☐ 8 災害救援活動	☐ 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する		
	☒ 9 地域安全活動	☐ 18 消費者の保護を図る活動		
	☐ 19 前掲の活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助			